

第10号

北野町連だより

発行者
北野地区町内会連合会
会長 濱田英彦

題字 木村信也氏（南北野）

『平成22年度を迎えるにあたって』



北野地区町内会連合会
会長 濱田 英彦

町内会・自治会の会員の皆様、昨年も絶大なご協力をいただきまして心より厚くお礼申し上げます。皆様方の後押しをバネに予定しました事業がとどこおりなく終了できましたことを報告いたします。ただ年度途中に、新型インフルエンザの全国的流行により、その予防対策のために福祉まつり及び子どもさんの参加を予定していた行事二つを中止せざるを得なかったことは、誠に残念なことでした。とはいえ、大きな被害に至らず不幸中の幸いでした。

さて、平成22年度も4月25日(日)に、第28回定期総会を開き、各承認事項・提案事項をすべてお認めいただき、年度が正式にはじまりました。この第28回の数字からおわかりの様に、北野町連は再来年度創立30周年を迎えることとなります。30年前、北野町連ができたころと今とを比べますと世の中が一変いたしております。周囲の環境も善し悪しの価値観も共に複雑に変化し、目の廻る様な毎日と言えます。

このような状況を踏まえて、皆様と共に知恵を出し合いこの北野の地を、安心・安全に暮らせる様な工夫、そして更に楽しくおだやかに過ごせるには?をプラスして子どもたちが、将来胸を張つ

て『私のふるさとは北野だよ！』と誇らしげに言える様な地域にしたいと、心から強く思っておりま

今年度事業の柱と考えているのは、「防災」であります。災害に不幸にして遭遇した時に、いかにして自分の身を守り、いかにしたら他の人を助けることができるか、一人の人間として何ができるかを考え、非常時に備える知識と他人を思いやる心を持ちたいものと思います。北野町連として具体的に何を行うのかは、その都度町内会・自治会からご連絡いたします。「面倒だね！」と言いながらで結構ですからご参加ください。小さなものの積み上げが大きな安心につながることを心から念じております。

平成22年度が、会員の方々にとって実り豊かで充実感のある年になりますように……。



総会に当たって濱田会長あいさつ

| | | | |
|----------------|----------------|--------------|--------------|
| （執行部） | | ※新……新就任 | |
| 副会長 | 長（総務担当） | 副会長 | 長（財務担当） |
| 副会長（事業担当） | 長（福祉担当） | 副会長（事業担当） | 長（福祉担当） |
| 副会長（社会担当） | 事務担当 | 副会長（社会担当） | 事務担当 |
| （部長） | 福祉厚生部長 | 監事 | 監事 |
| 女性部長 | 保健衛生部長 | 防災部長 | 防災部長 |
| 青少年育成部長 | 青少年育成部長 | 交通安全対策部長 | 交通安全対策部長 |
| 青少年育成委員会長 | 青少年育成委員会長 | 柳瀬一瀬 | 濱田酒井 |
| 北野連合会館運営委員会長 | 北野連合会館運営委員会長 | 原田山田 | 飯田石井 |
| 日本赤十字社奉仕団北野分団長 | 日本赤十字社奉仕団北野分団長 | 柳瀬一瀬 | 濱田酒井 |
| （町内会・自治会公会長） | （町内会・自治会公会長） | （町内会・自治会公会長） | （町内会・自治会公会長） |
| 北野町内会会長 | 東北野町内会会長 | 新石橋 | 新飯田朝川 |
| 南北野町内会会長 | 南北野町内会会長 | 新佐藤岡 | 新石橋邦彦 |
| 上北野町内会会長 | 上北野町内会会長 | 新瀬田 | 柳瀬英彦 |
| 西北野町内会会長 | 西北野町内会会長 | 林邦彦 | 柳瀬威洋 |
| 八戸台町内会会長 | 八戸台町内会会長 | 飯田法枝 | 柳瀬智 |
| 北野団地自治会会長 | 北野団地自治会会長 | 今井進一 | 柳瀬賢一 |
| 朝日ヶ丘町内会会長 | 朝日ヶ丘町内会会長 | 光夫邦彦 | 柳瀬威洋 |
| 北野新和町内会会長 | 北野新和町内会会長 | 淳二法枝 | 柳瀬英彦 |
| 北野第二団地自治会公会長 | 北野第二団地自治会公会長 | 進一光芳 | 柳瀬邦彦 |
| 北野まきば町内会会長 | 北野まきば町内会会長 | 佐々木幸一郎 | 濱田誠一郎 |
| 北野第3団地町内会会長 | 北野第3団地町内会会長 | 奈良悦夫 | 濱田邦彦 |
| 北野グリーンタウン自治会会長 | 北野グリーンタウン自治会会長 | 新福田佐々木 | 新飯田邦彦 |
| 北野641自治会会長 | 北野641自治会会長 | 山本赤坂 | 新瀬田邦彦 |
| 北野サンタウン自治会会長 | 北野サンタウン自治会会長 | 市太郎正志 | 新石橋邦彦 |
| 北野すみれ町内会会長 | 北野すみれ町内会会長 | 正美俊策 | 柳瀬邦彦 |
| 汐海久保田 | 新伊藤土田 | 千葉大野 | 柳瀬邦彦 |
| 新岩田 | 新鍛治沼沢 | 佐藤高原 | 柳瀬邦彦 |
| 淳二文彦 | 信吾鐵夫 | 市太郎正志 | 柳瀬邦彦 |
| 浩三邦彦 | 昭夫治雄 | 正美俊策 | 柳瀬邦彦 |
| 嘉武邦彦 | 優一穢生 | 千葉大野 | 柳瀬邦彦 |
| 晋弥浩三 | 久保田正美 | 佐藤高原 | 柳瀬邦彦 |

北野地区町内会連合会執行部及び部長、単位町内会・自治会会长をご紹介いたします。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

— 安全で安心なまちづくりをめざして —

〈新役員の方々〉 どうぞよろしく!! 〈新理事の方々〉



私たちの街も木々の緑が映え、若葉がさわやかな季節となりました。皆様にはお変わりなくお過ごしでしょうか。私はこの4月、町連の副会長として就任致しました飯田です。微力ではありますが、よろしくお願ひ申し上げます。

北野町連副会長 飯田 淳二



今年度の定期総会において副会長に選任されました石橋です。改めて、この任務の重さに責任を感じているところです。各事業において、活発に活動している地区です。粉骨碎身して参りますので、よろしくお願ひ致します。

北野町連副会長 石橋 邦彦



福田 幸一郎
北野町内会会長



奥山 正美
北野新和町内会会長



鍛治 鐵夫
北野まきば町内会会長



伊藤 昭夫
北野中央自治会会長



岩田 嘉武
北野サンタウン自治会会長

山崎明美さん



山崎明美さんは、平成16年4月から3年間副会長・財務担当として兼本会長のもとで郵便局の簡易保険取扱い業務の廃止などに対応されました。続いて、平成19年4月から平成22年3月までの3年間、副会長・総務担当として活躍されました。町連運営の要として、常に冷静で全体的視野から判断されて難しい課題の処理に当たるなど、本当に長い間お世話になりました。多謝。

長い間お世話になりました!!

木村信也さん



木村信也さんは、町連副会長・事業担当として地域に根ざした幅広い人脈を通して活躍されました。

特に、今回で10号となる『北野町連だより』の基礎づくりは、木村さんの業績です。第1号は、木村さんのパソコン技術による手づくりでしたが、現在では編集委員を単位4町内会から一人ずつ選出して、持ちまわりで委員会を構成しています。17町内会・自治会の情報交換の場として発展を願いつつ、木村さんに深謝致します。

第20回 北野あれあい夏まつり

- 日 時 平成22年7月24日(土)
13時から〈花火大会 19時45分～〉
- 場 所 北野ふれあい橋(親水公園)

〔出店コーナー〕

ゆでトウキビ・焼き鳥・焼そば・おでん
商社出店 野菜・果物 ビアガーデン



〔催しもの〕

bingo・カラオケ

YOSAKOIソーラン 等々

平成22年度主要行事等の報告・予定

| | |
|-----------------------------------|------------------|
| ・厚別川河川敷を歩く集い | 7/4 開催 |
| ・清田区民まつり | 7/17 開催 |
| ・夏の交通安全市民総ぐるみ運動街頭啓発 | 7/20 開催 |
| ・秋の交通安全市民総ぐるみ運動街頭啓発(北野まちづくりセンター前) | 9月29日(水) 14時30分～ |
| ・第12回北野福祉まつり | 10月31日(日) 午前10時～ |
| ・冬の交通安全街頭啓発(五町連合同)(区役所前) | 11月12日(金) 14時～ |

有意義に終了『地区懇談会』

北野地区「地区懇談会」が、平成22年6月2日(火)午後6時から、北野連合会館2階集会室で盛大に開催されました。参加者は、清田区役所から石倉区長ほか関係職員、北野地区町内会連合会の濱田会長はじめ単町の会長並びに地区内小・中学校校長・PTA会長など75名でした。

ここでは、紙面の都合上、地域から2件の発表について述べます。

1件は、「北野地区の防災について」を主要テーマとし、町連山田防災部長が今までの準備委員会の経過と今後の取組の説明を、もう1件は、福祉のまち推進センター瀬運営委員長が「災害時要援護者支援の取組」の経過と今後の作業などを報告しました。



北野けいじ板



故井上昌喜前会長は、長く北野新和町内会の発展に尽力されました。本年3月1日行年76歳現職理事にてご逝去。ご冥福をお祈り致します。

北野新和町内会は昭和48年に設立し、今年平成22年には37周年を迎える長い歴史を有していますが、戸数110戸400人足らずの小さな町内会です。規模はミニでも町内会活動は、会長を中心として四季に亘って事業や行事に取組んで



美しい花だん



おります。

春秋の草刈清掃では、厚別川河畔堤防の広いエリアを精力的に行うとともに三つの公園清掃も念入りです。かつてモデル地区に指定された花だんは、見学者が訪れる程美しい花々で彩られています。

夏には、ラジオ体操、四町内会合同の盆踊り大会への参加、パークゴルフ大会開催など、ソフト面での取組みや健康増進などにも気を配った事業も推進しています。

また、会員の高齢化に配慮しながら旅行会や新年交礼会など、楽しい和と輪を広げてきております。

北野第二団地自治会恒例の今年度の町づくり運営委員会例会が、5月8日(土)夜94名が出席して北野連合会館で開催されました。同委員会は、福祉推進委員会、H A N A(花)俱楽部、子供を守る会、災害対策準備委員会の4組織で構成され、自治会活動の重要な役割を担っています。

来賓の濱田北野地区町連会長ほか3氏の紹介



会員交流の懇親会



の後、田中会長が22年度の活動を説明。続いてこの春小学校入学の子どもさんにお祝い贈呈がありました。入学児童12名中9名が保護者同伴で出席、田中会長のユーモアあふれるトークでお祝いし、新一年生も大きな声での返事に多くの拍手をいただきました。さらに続けての懇親会は、会員交流の貴重な一時でした。

「高齢者も子どもも楽しい町内会」を目指して



朝日ヶ丘町内会
会長 赤坂 治雄

当町内会が誕生してから、今年で42年目を迎え加入世帯数は271を数えます。少子・高齢化が進む中で、うれしいことは一部地域開発が行われて若い世代の方々20世帯が町内会員として全員加入をいただき、すてきな子ども達の声がひびきわたっています。一方、高齢者は、65歳以上が215名でうち75歳以上の方は120名(約56%)にもなりますが、「元気で長生き!」を合い言葉にしています。

そこで、平成22年度は、よき伝統を尊重し会員

相互の知恵と協力を得て安心・安全で清潔な町内整美と楽しい事業の推進を基本に、次の三点を重点事項にして努力しようと決めたところです。

◎防災・減災への具体的取組みを(高齢者対象)

・災害時の要援護者・支援者の調査、カード化

◎青少年育成の充実を(小・中学生対象)

・「朝日ヶ丘子ども会」を新設し活動開始

・子どもと高齢者合同「モチつき大会」開催

◎デジタル化に伴う通信テレビの設置(町内会館内)の研究を

いずれにしても、当町内会は、地形的には坂・崖・傾斜状で、しかも道巾狭く行止まりなど悪条件の地域です。しかし、会員相互の心の絆を育んでいけるような町内会活動に、少しでも近づけたいものと役員一同で語り合っているところです。

「となりまち江別市を訪ねて!」

—平成22年度理事研修—

平成22年6月18日(金)午前8時45分、江別市の視察研修のために北野町連の理事・役員は連合会館前の研修バスに集合した。午前9時に出発したバスは、午前9時40分には江別市河川防災ステーションに到着。



千歳川が石狩川と合流する地点(江別市大川通6)に建設されたこの施設は、国と江別市の共同出資により平成14年10月5日にオープンしたものです。水害対策のために、いろいろ工夫が施され、情報機器室や備蓄資材などの実際を見て「いざという時の備えの必要性」を再認識させられました。

続いて午前11時15分には、江別市陶芸の里・セラミックアートセンター(江別市西野幌114-5)にバスは到着。

このセンターは、「れんがとやきもの」をキーワードに新しい文化を創る施設であると実感しました。

頭と心のリフレッシュ研修視察ができました。



セラミックアートセンター前にて

北野まちづくりセンターより

今回の町連だから、北野まちづくりセンターに係る情報を提供させていただくこととなりましたので、よろしくお願ひいたします。

皆様ご存知のことと思いますが、北野まちづくりセンターは、札幌市役所の清田区市民部に属する組織であり、全市に87か所あるまちづくりセンターのうちの一つです。

清田区では、五つの町内会連合会ごとにまちづくりセンターが設置されており、具体的な役割には、以下のよう�습니다(全市共通)。

①諸証明(印鑑証明、住民票、戸籍謄本など)の取り次ぎをしています。来所または電話にて申し込むと翌日(土日は除く)の昼以降に受取が可能です。

②まちづくりセンターの玄関を開けると、市の事業やイベント情報、まちづくり活動お役立ち情報などのチラシやポスターの設置コーナーがあります。

③地域課題に関する情報収集や提供、地域の様々なまちづくり活動の支援、各種団体のネットワーク化へ向けた取組や運営の支援などを実行しています。

北野まちづくりセンターでは、所長の酒井と連絡員の小杉、平畠が3人で、上記のような業務の対応をしています。お気軽にお立寄りください。

お知らせとお願い

※今号では「古老をたずねて」は休ませていただきます。

※下段に標語をのせましたが、皆さんからも投稿をおまちしています。投稿された方には記念品をさし上げます。投稿先は、北野まちづくりセンターに協力をお願いしております。(☎883-0373)

| | | | | | | | | | | |
|-------------------|-------------|-------------|--------------|-----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 印刷 社会福祉法人 北海道リハビリ | 編集委員長 赤坂 治雄 | 編集委員 まろさん所長 | アドバイザー | 担当委員 酒井 泰 | 飯田 淳二 | 吉川 博 | 田部 徹 | 丹治 清平 | 輝一 滉子 | 勝子 |
| 北野新和町内会 | 北野第三団地自治会 | 北野まきば町内会 | セラミックアートセンター | 北野まきば町内会 | 北野まきば町内会 | 北野まきば町内会 | 北野まきば町内会 | 北野まきば町内会 | 北野まきば町内会 | 北野まきば町内会 |
| 編集委員 | 北野新和町内会 | 北野第三団地自治会 | セラミックアートセンター | 北野まきば町内会 | 北野まきば町内会 | 北野まきば町内会 | 北野まきば町内会 | 北野まきば町内会 | 北野まきば町内会 | 北野まきば町内会 |
| 平成22年7月21日 | | | | | | | | | | |